

平成24年7月14日の大雨による鳴淵ダム洪水調節の状況について

◇洪水調節について

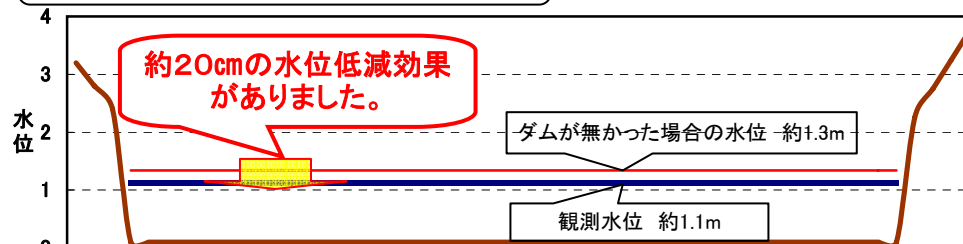
◆平成24年7月13日から降り出した雨は、梅雨前線の活発化に伴い、猪野ダム周辺では、7月13日8時から14日17時までに、累計雨量で175ミリに達しました。

◆14日4時40分に洪水量に達し、洪水調節を実施しました。

◆14日4時からの1時間では27ミリの雨量を観測しました。これにより、14日5時にはダムへの流入量が毎秒約26立方メートルに達したことに伴い、洪水を毎秒約22立方メートルをダムに貯留することで、ダムからの放流量を毎秒約4立方メートルまで低減させました。

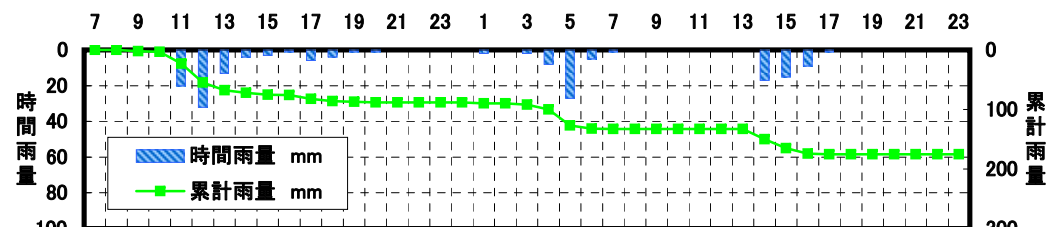
◆この洪水調節により、鳴淵ダムから下流の雨水橋水位局地点では約20センチの水位を低下させたものと推測されます。

◇雨水橋水位局地点の水位比較

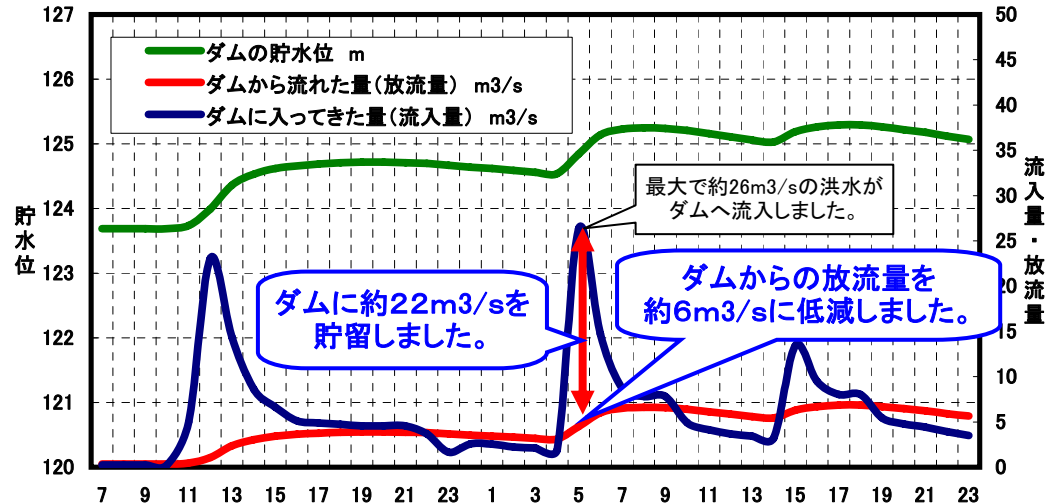
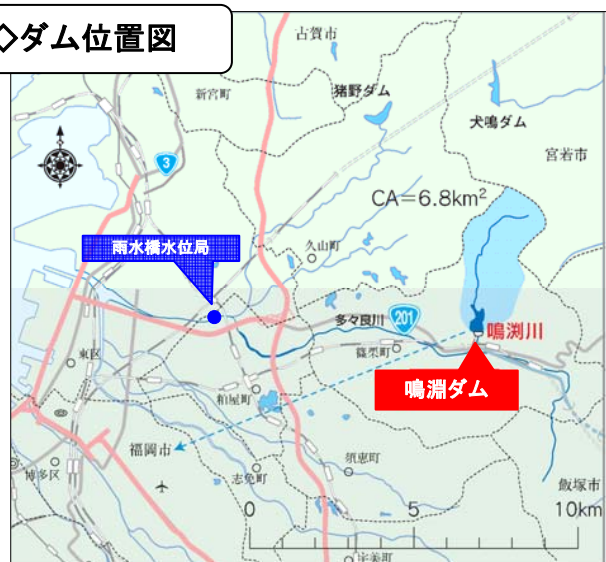


◇鳴淵ダムの諸量及び降雨量

7月13日～7月14日



◇ダム位置図



※数値は速報値のため、変わる可能性があります。